



一般社団法人住マイむなかたと連携した 空き家調査を実施します



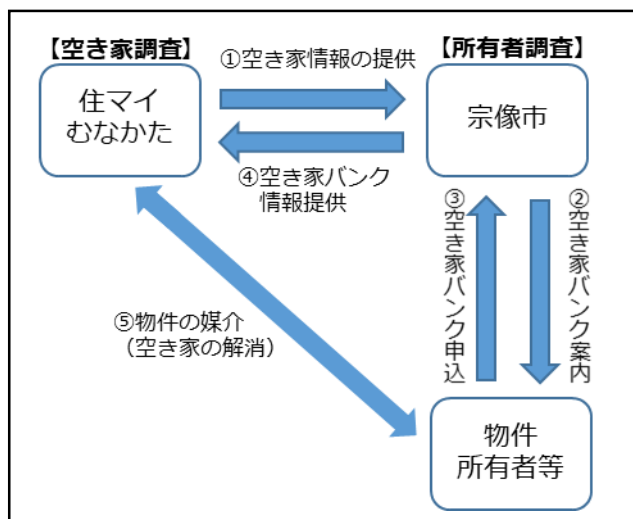
- ◇ 一般社団法人住マイむなかたと連携した空き家調査を実施
- ◇ 市から空き家の所有者へ、空き家バンク登録を案内
- ◇ 空き家の解消による、団地再生を推進

住まいに関する相談窓口として、市と連携協定を締結している「一般社団法人住マイむなかた」に所属する宅地建物取引業者が、空き家調査を実施します。調査の結果、空き家と思われる物件について、所有者等へ、市から空き家バンク（※）の案内を送付します。所有者等から空き家バンクへの登録申請があった場合、住マイむなかたと物件の売買等について連携し、空き家の解消による住宅団地の再生を推進します。

※「宗像市空き家・空き地バンク」は市の制度であり、物件を売却、賃貸したい方の物件情報を、購入、賃借を希望する方に提供するもので、市と締結している住マイむなかた会員の宅地建物取引事業者が仲介を行います。

1. 対象エリア：宗像市自由ヶ丘地区の一部
2. 調査数：約3,000戸
3. 調査員：一般社団法人住マイむなかたに所属する宅地建物取引業者20社
4. 調査方法：現地を巡回し、外観目視による調査を実施
5. 調査時期：1月14日（木）から1月29日（金）まで
6. 調査の効果：空き家の解消、既存住宅団地再生の促進

調査の流れ



一般社団法人住マイむなかたとは

住宅に関わる市内事業者が所属し、住まいに関するあらゆる相談に対応している公的な団体です。

また、空き家等への対策を円滑に進めることを目的に、市と連携協定を締結しており、空き家等の利活用推進に連携して取り組んでいます。

【問い合わせ先】

宗像市都市建設部都市再生課（担当：児島、濱村 TEL：0940-36-9777）